

1922

記載の内容は現在構想中のものであり、今後変更となる可能性があります。

食、環境、生命を支え100余年 北関東の伝統校

2026

食～環境～生命をつなぎ 持続可能＆豊かな社会をつくる

## 「未来農学」の学びが始まります

## 農学部 ※仮称・設置構想中

- フロンティア食品科学科 (定員37名)
- 生物生産イノベーション科学科 (定員56名)
- 環境システム科学科 (定員51名)
- エコロジカル社会経済学科 (定員36名)

## 設置の理念

持続可能な食料生産に関わるあらゆる分野において、閉塞感を打ち破り未来志向の貢献ができる人材を育成し、これまで以上に、知の拠点として地域の発展をリードする役割を担う農学部とする。

## アドミッション・ポリシー

- ・高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の基礎的な知識を備えている。
- ・理科、数学あるいは社会などについての基礎的な知識を備えている。
- ・様々なデータを読み取り、思考し、判断する力を備えている。
- ・農学分野における諸課題を他者と共有するための表現力を備えている。
- ・諸課題の解決に向け、主体的に考え実行する意欲と能力を備えている。
- ・農学分野の現場で多様な人達と協働するためのコミュニケーション能力を備えている。
- ・農学関連分野への関心を持ち、分野の発展に貢献する意欲を持っている。

## 設置概要

|      |           |
|------|-----------|
| 修業年限 | / 4年      |
| 開設時期 | / 令和8年4月  |
| 入学定員 | / 180名    |
| 開設場所 | / 栃木県宇都宮市 |
| 学位   | / 学士(農学)  |

学生  
納付金

- 入学金  
282,000円
- 授業料  
535,800円

近隣の  
類似する  
学部・学科  
(参考)

|      |      |
|------|------|
| 千葉大学 | 園芸学部 |
| 静岡大学 | 農学部  |
| 茨城大学 | 農学部  |
| 新潟大学 | 農学部  |
| など   |      |

## 設置場所

峰キャンパス  
〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350

## フロンティア食品科学科

### 食材や食品の機能性向上を創出

#### 特色

- 化学や生物の学びを発展させ、生物資源のさまざまな可能性、特に嗜好と健康に与える影響について解明
- 加工による食品の機能強化や生物資源の持続的活用などの科学技術の発展に貢献

#### 養成する人材像

- 食品や食材などの新しい未来を開拓することで、持続可能で健全な食の推進など農学のポストハーベスト分野で社会に貢献することのできる人材

#### 開設予定科目(抜粋)

- 食品学、微生物学、分子栄養学、ファインケミカルズ-有機化学-、食品機能の科学、食品加工・貯蔵の科学、食と免疫、インダストリーと微生物、代謝生化学、食品機能性開発と酵素、フューチャーフードサイエンス、バイオリファイナリー、食品分析実験など

#### めざせる職業

食品・化粧品・化学・製薬・分析/検査関連企業、公務員、教員他

## 生物生産イノベーション科学科

### 生物生産に関わる革新的な技術の創出

#### 特色

- 動物・植物・昆虫・微生物・土壌を対象とした生物生産の過程について理解を深め、イノベーションにつなげる
- 生命科学の探究により、持続可能な科学技術の発展に貢献

#### 養成する人材像

- 農学、環境、バイオサイエンス関連分野においてイノベーションを創出できる行動的知性を備え、社会に貢献することのできる人材

#### 開設予定科目(抜粋)

- 植物/動物生産の基礎、分子生物学、植物/動物生理学、植物保護学、遺伝子工学、植物遺伝育種学、野生動物管理学、種苗ビジネスと技術革新、応用昆虫学、フィールド実践演習、生命科学実験、分子生物学実験など

#### めざせる職業

農畜産・バイオ・食品・製薬関連企業、公務員、教員他

## 環境システム科学科

### 持続可能な流域圏の生産基盤をデザイン

#### 特色

- 自然科学の基礎理論と持続的かつ合理的な流域圏のデザインを理解し、環境問題の解決やデジタル技術を活用する方法について学ぶ
- 2年生後期から、①田園空間の総合的デザインや生産環境システムの設計・制御に関わる「農業環境工学プログラム」または②木材生産と環境保全に関わる「森林科学プログラム」に所属
- JABEE(日本技術者教育認定機構)による技術士補の国家資格を取得(予定)

#### 養成する人材像

- 技術者として、田園や森林の環境保全などを通して持続的な社会づくりに貢献できる人材

#### 開設予定科目(抜粋)

- 植物/動物生産環境学、流域水文学、田園/植物生態学、バイオマス利用管理学、スマート農林業の実践と課題、気候変動へのレジリエンス、園場/森林機械学、測量・環境計測学、環境解析法、森林科学実験、環境工学実験など

#### めざせる職業

技術系公務員(農業工学・林学)、環境・建設・住宅・機械・IT関連企業、教員他

## エコロジカル社会経済学科

### 環境と社会と経済の持続可能性を目指す

#### 特色

- 食料やその生産基盤となる農林業に関する問題について、経済学や社会学など社会科学の領域から学ぶ
- 生産や環境負荷、消費者ニーズ、循環社会、政策など幅広い専門知識や理論を身につける

#### 養成する人材像

- 社会・地域との連携を図りながら、社会課題の解決策の実践に取り組める行動力を備え、社会に貢献することのできる人材

#### 開設予定科目(抜粋)

- ポリティカルエコロジー、国際アグロエコロジー、国際農業経済・経営学、農業経済学、アグリビジネス論、フードシステム論、食と農と地域の社会学、環境共生経済学、田園計画論など

#### めざせる職業

公務員(農業・行政)、農林畜産・食品・金融関連企業、教員他